

授業科目 福祉用具演習

【担当教員名】		対象学年	2	対象学科	義肢
坂井 一 浩、蛸 名 真知子 他		開講時期	前期	必修・選択	必修
		単位数	1	時間数	30
【概要・一般目標：GIO】 福祉用具・機器を扱う専門職に必要な基本技術を身につけるために、代表的な福祉用具・機器を実際に扱いながら、各機器の使用目的と使い方、対象者の体に機器を適合させるための調整方法、使用上の留意点などについて理解する。					
【学習目標・行動目標：SB0】 1. 『移動』『移乗』『起居』『床ずれ防止』『排泄』『入浴』に関連する福祉用具・機器の基本的な扱いを正しく実践できる。 2. 移動・移乗における介助について正しく実践できる。 3. 自助具の基本的な扱いを正しく実践できる。 4. 対象者の条件に適当な住宅改修の提案が行える。					
回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	移動関連用具・機器の基礎知識及び演習Ⅰ（杖・歩行器）			1	坂井一浩 / 加島 守
2	"			"	" / "
3	移動関連用具・機器の基礎知識及び演習Ⅱ（車いす）			1	" / "
4	"			"	" / "
5	移乗関連用具・機器の基礎知識及び演習			1	大塚 博 / 坂井・福田
6	移乗・移動介助の基礎知識及び演習			2	" / "
7	起居関連用具・機器、床ずれ防止用具・機器の基礎知識及び演習			1	" / "
8	"			"	" / "
9	排泄関連用具・機器の基礎知識及び演習Ⅰ			1	牧野美奈子 / 蛸名真知子
10	"			"	" / "
11	入浴関連用具・機器の基礎知識及び演習			1	" / "
12	"			"	" / "
13	自助具の基礎知識（食食用自助具/整容用自助具、他）			3	貝渕正人 / 蛸名真知子
14	自助具演習（ケーススタディ）			"	" / "
15	住宅改修の基礎知識、及び福祉用具・機器の実際			4	加島 守
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書					
その他の資料					
【評価方法】		【履修上の留意点】			
学習態度（出席状況、演習に臨む姿勢等）		本科目は『福祉用具概論』と並行して行う。開講は9/14～18間の集中講義を予定している。			